

脱炭素経営モデル推進支援事業 オンライン説明会

令和5年度脱炭素経営モデル推進支援事業
(相談窓口／補助金)の実績と
令和6年度の事業実施について

NPO法人 わかやま環境ネットワーク
事務局長 白井 達也 (うすい たつや)



自己紹介

NPO法人わかやま環境ネットワーク

(和歌山県地球温暖化防止活動推進センター)



Q:なぜ、環境系NPO法人が相談窓口？



わかやま環境ネットワーク

A：私たち団体の生い立ちにあります

和歌山県地球温暖化防止活動推進センター



英語表記で「**Wakayama Center for Climate Change Action**」の略で、「**WaCCA**=わっか」と読んで下さい。

正式名称は、「**和歌山県地球温暖化防止活動推進センター**」（以下「和歌山県センター」）といい、「地球温暖化対策の推進に関する法律」に基づき県知事によって指定された機関です。

活動内容は、地球温暖化対策に関する普及啓発で、行政と連携しつつ、民間の立場で和歌山県内の地球温暖化対策の中心的役割を担うことを使命としています。

和歌山県センターは現在、「**特定非営利活動法人わかやま環境ネットワーク（WeNET）**」がその指定を受け、運営しております。ですので、「WaCCA」は、わかやま環境ネットワークが和歌山県知事から与えられた別の看板といえます。

当団体WEBサイトより

温対法の一部改正

[本文へ >](#)[English](#)[キーワード検索](#)[検索](#)[ヘルプ](#)[ホーム](#)[環境省について](#)[政策](#)[法令](#)[報道・広報](#)[白書・統計](#)[申請・手続き](#)

報道発表資料

[ホーム](#) > [報道・広報](#) > [報道発表一覧](#) > 地球温暖化対策の推進に関する法律の一部を改正する法律案の閣議決定について

 [この記事を印刷](#)

2022年02月08日

総合政策

地球温暖化対策の推進に関する法律の一部を改正する法律案の閣議決定について

「地球温暖化対策の推進に関する法律の一部を改正する法律案」が本日令和4年2月8日（火）に閣議決定されましたので、お知らせします。本法律案は第208回通常国会に提出する予定です。

〈平成27年度環境省補助事業〉
**具体的な成功事例から見る
省エネ・コストダウンセミナー**

～無理なく、ムダなく、経費削減!!～

経営状況に応じた“適切なエネルギー対策”には何が必要でしょうか。
今回3つのポイントについて数多くの企業を診断し、効率的・効果的な提案を行ってきた専門家による具体的な事例をお伝えし、経営者・担当者それぞれの立場から、コストダウンについて一緒に考えていくお手伝いをいたします。



講師紹介 山城 俊治 氏

エナジーサービスSY企画・代表。大手鉄鋼に勤務時代より、エネルギー管理士の経験を活かし、数多くの企業診断を行う。また、経済産業省近畿経済産業局技術指導員として企業の技術支援・技術者育成や企業向けセミナーなど実施。

省エネルギーは、事業活動変革のキーポイントの視点から、コストダウンのためのメカニズムと提案による効果について伝え、500社以上の対策実績を持つ。

「和歌山に省エネの風」を広めるため、専門家集団によるWAKAYAMA省エネサポートセンター(Wa省)を発足。

○開催内容（各回90分予定）：

- ・背景（“省エネ”から“エネルギーコントロール”へ）
- ・事例紹介（工場、ビル、オフィス等）
- ・無料省エネ実地診断のご案内

○開催日時・場所：

<和歌山会場> 平成27年 10月15日（木）15:00～16:30
県民交流プラザ和歌山ピッグ愛 9F会議室A（和歌山市手平2丁目1-2）

<田辺会場> 平成27年 10月22日（木）15:00～16:30
田辺市民総合センター4F交流ホール（田辺市高塚1丁目23-1）

○参加費： 無料 ○定員： 各回30社

○申込締切： 平成27年9月末日まで（先着順）

○申込方法： 下記の宛先まで、FAXにてお申込みください。

診断を実施した事業所の声
省エネのために何をどうすればいいのかが理解できましたこと、これが一番大きな成果でした。
「見える化」できました。
紀ノ川農業協同組合

無料セミナーのお申込みは、FAX: 073-499-4735

事業所名		TEL/FAX	
部署・役職	/	e-mail	@
氏名		参加会場	月 日(人数名)

主催／お問い合わせ：「わかやまエコ企業支援コンソーシアム」
(事務局：和歌山県地球温暖化防止活動推進センター)

〒641-0014 和歌山市毛見996-2 TEL: 073-499-4734 (平日10~17時)
E-mail: wenet@vaw.ne.jp ホームページ: http://wenet.info/wp/

企業向けの企画も実施



和歌山県内の旅館業 エネルギー診断士 による 設備診断調査の様子

全国 60 の地域センター
和歌山県の担当

NPO法人
わかやま環境ネットワーク
和歌山県知事から指定団体

2005年～現在
和歌山県
地球温暖化防止
活動推進センター

法律に基づく

気候変動対策に関する さまざまな活動支援

これまで

個人
助言・啓発

活動を強化

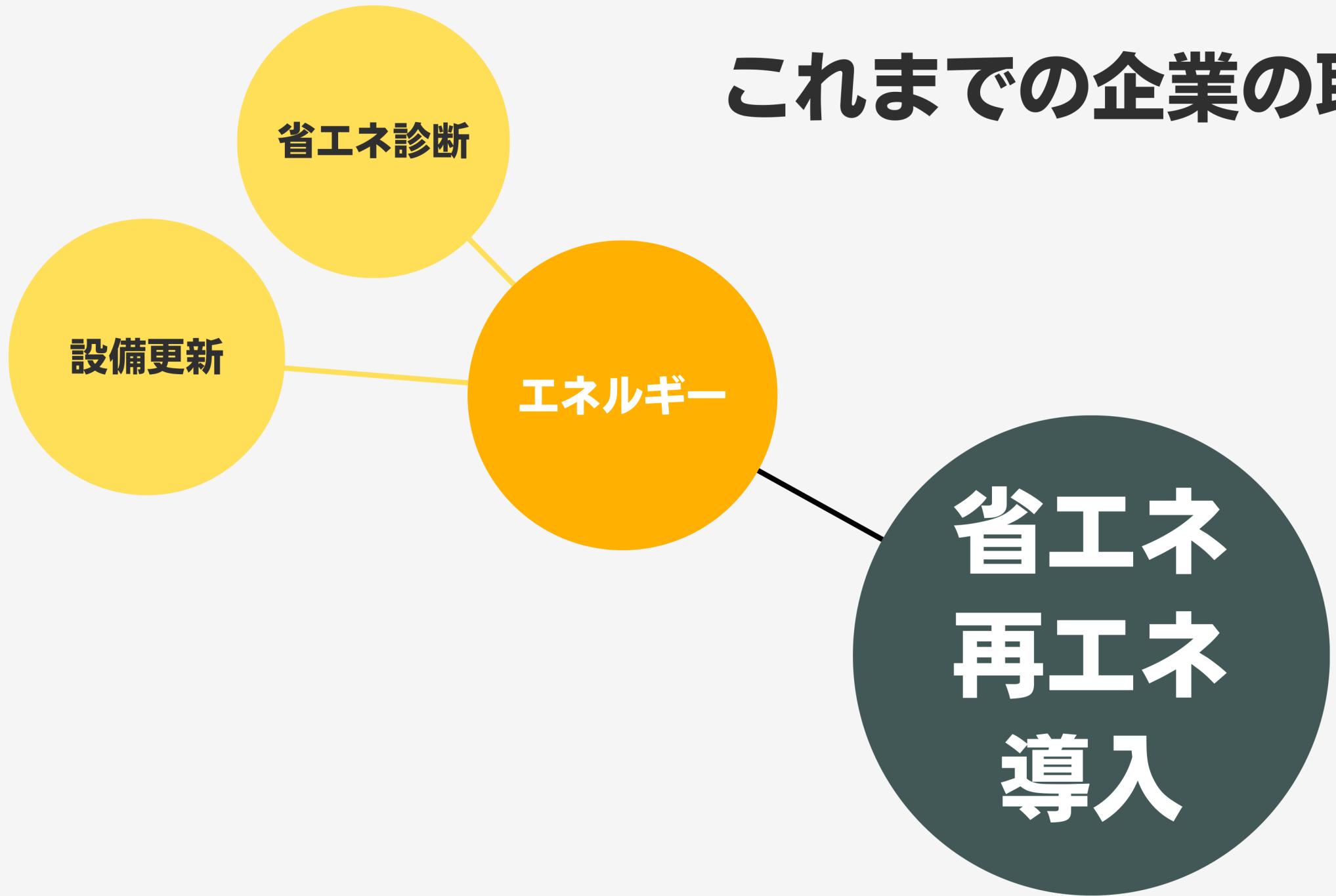
企業
行政
動きを支援

脱炭素社会を
一緒につくる

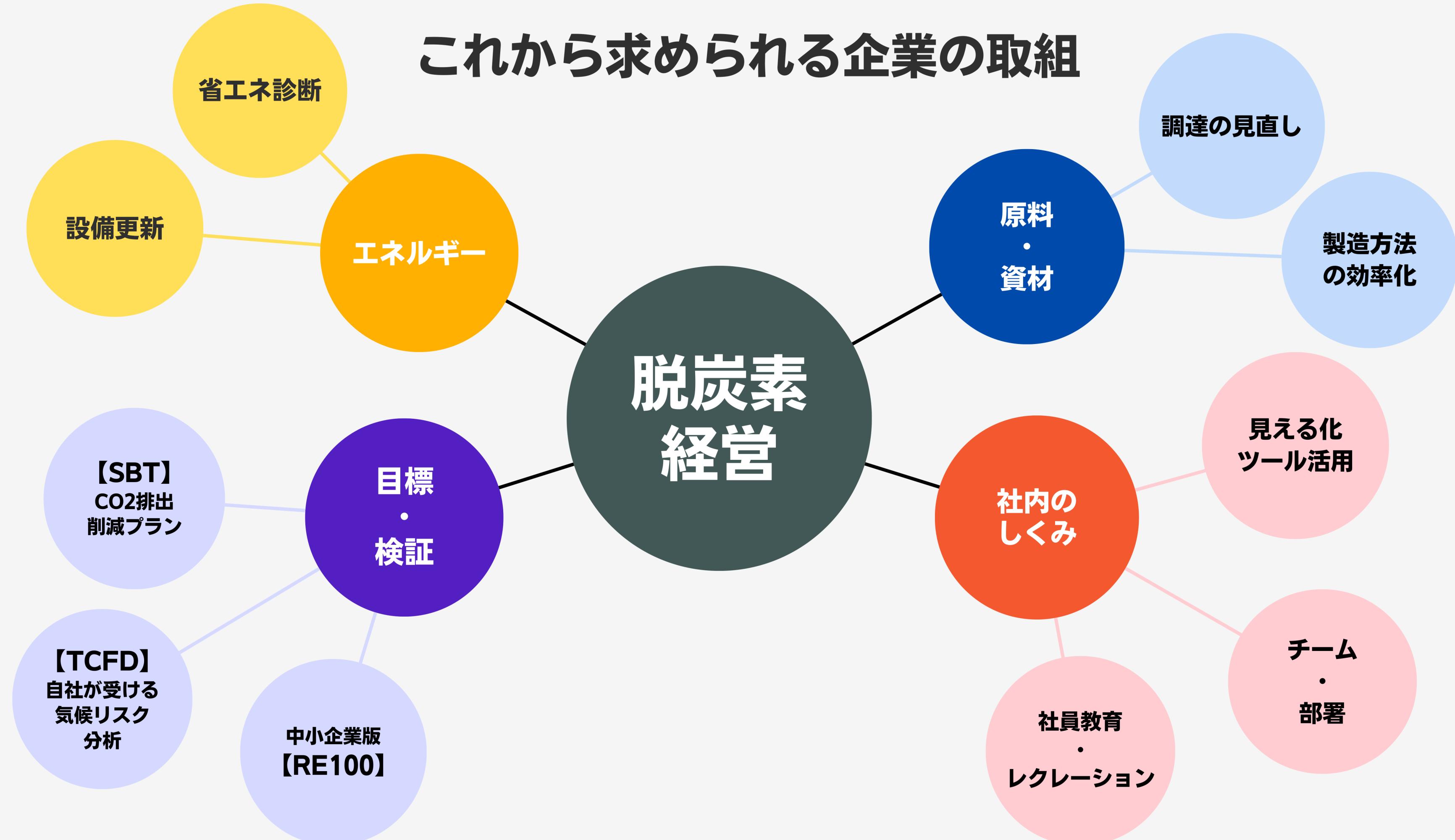


脱炭素を
マップでとらえてみる

これまでの企業の取組



これから求められる企業の取組



地域密着型の「相談できる場所」設置



脱炭素経営に向けた

取組ステップのイメージ



地域密着型の「相談できる場所」設置

申込方法

事前予約制

わかやま脱炭素ポータルサイト
より申請ください

<https://wenet.info/zc/soudan>

折り返し担当者よりご連絡いたします
内容確認・相談日時を決定します

相談方法

当事務所へご来所
もしくは
オンライン会議

ZOOMシステムを利用します

相談時間

平日 [月曜日～金曜日]
午前10時～午後5時

1回 60分を目安に複数回相談できます

相談窓口の所在地

NPO法人わかやま環境ネットワーク
(和歌山県地球温暖化防止活動推進センター)

〒640-0014 和歌山市毛見996-2

TEL 073-499-4734 (平日10:00～17:00)
FAX 073-499-4752

和歌山マリーナシティ近く
駐車スペースあり

相談内容

ニーズに応じた
支援機関等の選定支援
支援策の紹介

相談の流れ

対応窓口：NPO法人わかやま環境ネットワーク

脱炭素経営
相談窓口



相談概要をお聞きします [当方の説明 御社の紹介]



ヒアリングシートに沿ってお聞きします(別画面でご説明)



(必要に応じて) さらに踏み込んだご質問があればお聞きます



(必要に応じて) 次回面会の日時決定 ⇒ 終了

問 診 項 目 (ヒアリングシート)

以下の内容について順にお聞きします

① 現状について

- 取組のきっかけについて（取引先からの要望、ビジネスチャンスを狙いたい等）
- （取引先からの要望等の場合）具体的な要望の内容
- 自社のCO2排出量を把握していますか（scope1、2、3に分けて質問）
- 事業所の電気、燃料の使用量を用途別に把握していますか
- 省エネルギー対策の検討・外部診断を受診したことがありますか

② 大きな目的について

- 省エネまたはCO2排出量の削減に取り組みたい
- 認証の取得など外部からの評価を得たい
- 脱炭素の取組や自社商品をPRしたい
- 補助金を活用したい
- その他

③ 詳細目的について

【省エネまたはCO2排出量の削減に取り組みたい】

- 省エネを行いたい (scope1、2)
- まずは運用改善で省エネを行いたい (scope1、2)
- 設備更新も含めて省エネを行いたい (scope1、2)
- 省エネ設備更新に係る補助金を活用したい
- 自社のCO2排出量 (scope1、2)を削減したい
- 再エネ設備を取り入れたい
- 再エネ導入に係る補助金を活用したい
- 再エネ電気やクレジットの購入を検討したい

【認証の取得など外部からの評価を得たい】

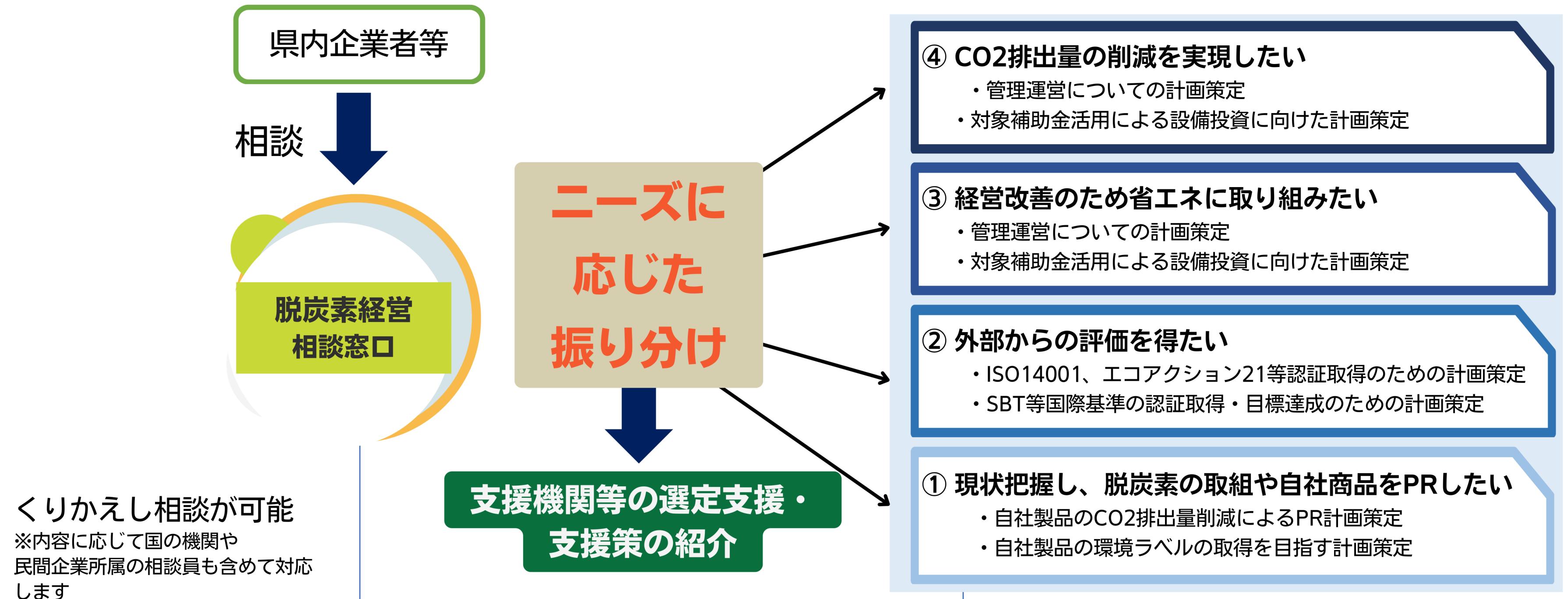
- 認証を目指したい
- 認証の種類を確認
- 目標設定を行いたい
- 目標設定後のロードマップも作成したい

【脱炭素の取組や自社商品をPRしたい】

- 情報開示を行いたい
- 開示方法の種類
- 製品LCAにおけるCO2排出量を算出したい
- 製品LCAにおけるCO2排出量を削減し、
製品PRをしたい

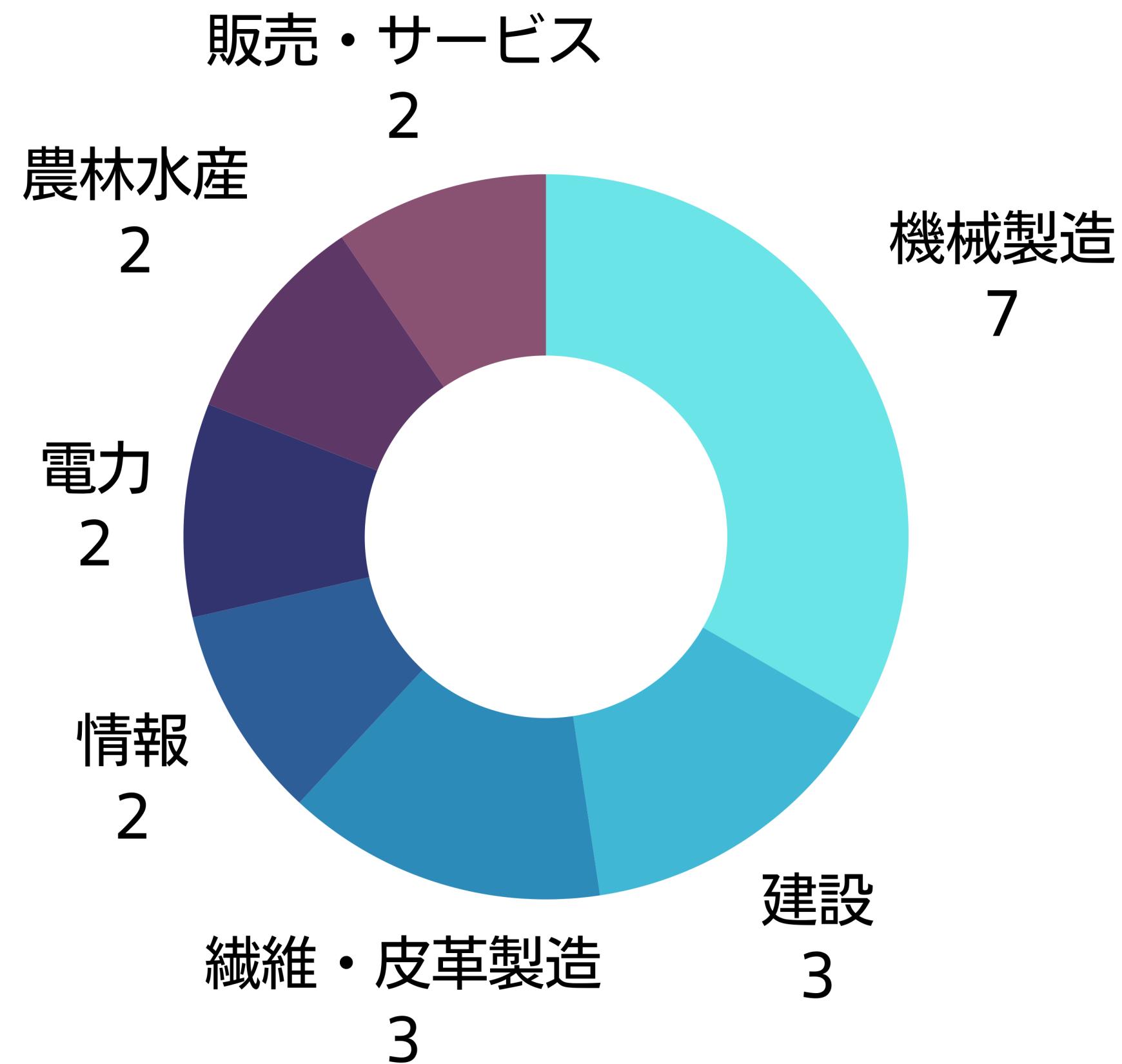
脱炭素経営相談窓口の設置

【脱炭素経営 相談のイメージ】



令和5年度の相談実績

件数	21件
業態	右グラフのとおり
相談内容	<ul style="list-style-type: none">・脱炭素経営の基本概念<ul style="list-style-type: none">◦ 手順、用語など・<u>自社の状況把握（測定）</u>・サプライチェーンからのヒアリングへの対応方法・ブランドの確率方法



相談事例：排出量を見える化（算定）したい

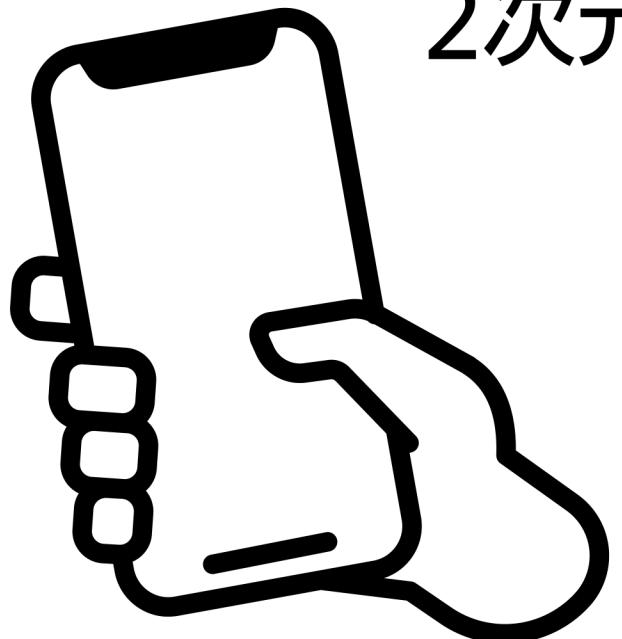
方法	支援策・支援機関等	特徴
ツールを活用する	日本商工会議所の無料ツール	<ul style="list-style-type: none"> ・エクセルを活用したツール ・環境省作成のガイドライン等の参考が必要
	<p>民間事業者によるツール</p> <p>※「中小企業支援機関によるカーボンニュートラル・アクションプラン」登録リストに掲載</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・月額（年額）利用。経年での排出量が確認できる ・エネルギー使用の領収書等のアップロードなど操作が簡易 ・オンラインでの課題発見、削減対策の提案などのアドバイス（有料オプション） ・一部はIT補助金の対象（1年間のみ）
支援機関等を活用する	中小機構の算定支援	<ul style="list-style-type: none"> ・専門家が訪問 ・排出量の算定から課題発見、削減対応の検討までアドバイス ・3回まで無料、3回目以降、有料長期支援（最長10か月）
	各種省エネ診断 (事項で説明)	<ul style="list-style-type: none"> ・専門家が訪問 ・機器計測等によりエネルギーのムダを見える化（現状の排出量と削減ポテンシャルを提示） ・省エネ補助金での加点
	民間支援機関による支援	<ul style="list-style-type: none"> ・専門家が訪問 ・支援内容は、支援機関ごとに異なる ・SHIFT事業登録機関の場合、補助金の対象（要計画策定）

脱炭素経営 相談窓口 申込フォーム

わかやま脱炭素ポータル

お申し込み専用ページにアクセスできます

2次元コードを読み込んでください



パソコンからは以下を入力

<https://wenet.info/zc/soudan>

詳細を見る

「どうしたらいいかわからない」に
お答えします

中小企業者等のみなさまへ
脱炭素経営
相談窓口



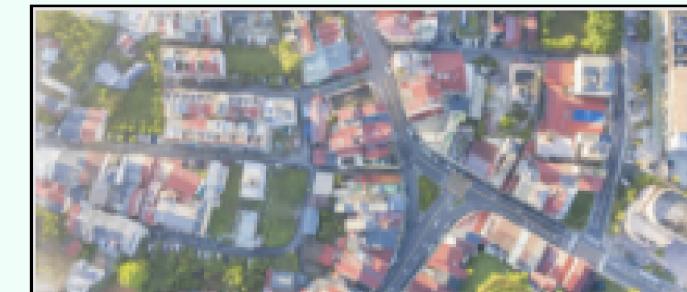
事業者
Business

- ✓ 脱炭素経営相談
- ✓ 支援策
- ✓ 支援機関
- ✓ 取組事例
- ✓ Q&A



家庭
Home

- ✓ デコ活アクション



自治体
Municipality

- ✓ 地域の脱炭素促進

支援策を探す

フロントページ / 支援策を探す

支援策を探す



国の支援策

省エネ診断

資源エネルギー庁の補助事業では『省エネ診断拡充事業』、『省エネ最適化診断』、『省エネお助け隊の診断』が実施されており、僅かな負担で診断することができます。3つの事業の違いは[比較資料\(pdf\)](#)をご参考ください。

[省エネクイック診断](#)[省エネ最適化診断](#)[省エネお助け隊の診断](#)

国の支援策

省エネお助け隊

(経済産業省資源エネルギー庁の「地域プラットフォーム構築事業」)

中小企業等の省エネ取組に対して、事前ヒアリング・事前打ち合わせ、省エネ診断・支援を通し、現状把握から改善まできめ細やかなサポートを実施しています。

費用負担は、省エネ診断・省エネ支援にかかった費用の1割です。

支援機関

フロントページ / 支援機関

和歌山県内の事業者に対して各種サポートいただけることを確認した支援機関を掲載しています。

*本リストは、各支援機関に登録いただいた情報を一覧にしております。各支援機関や取組内容の信頼性等について、和歌山県及び運営団体が保証するものではございませんのでご注意ください。

支援機関名	連絡先	支援可能項目	支援概要
一般社団法人環境エネルギー事業協会	大阪市北区梅田1-2-2 大阪駅前第2ビル2階5-6号室 https://ene.or.jp/	現状把握（CO2排出量算定等） 削減余地診断 削減対策分析 目標設定 計画策定 外部認証取得 補助金申請支援 第三者認証	(441KB)
アスエネ株式会社	東京都港区虎ノ門1-17-1虎ノ門ヒルズビジネスタワー15階 OICTOKYODOICTOKYO https://earthene.com/	現状把握（CO2排出量算定等） 削減余地診断 削減対策分析 目標設定 計画策定	(133KB)
岩谷産業株式会社 和歌山支店	和歌山市黒田1丁目1番19号 阪和第一ビル9階 https://www.iwatani.co.jp/jpn/	現状把握（CO2排出量算定等） 削減余地診断 削減対策分析 目標設定 計画策定 補助金申請支援 BCP対策：LPG非常用発電機	(636KB)
株式会社ゼロボード	東京都港区三田3-5-7 住友不動産三田ツインビル西館10階 https://zeroboard.jp/	現状把握（CO2排出量算定等）	(778KB)
Permanent Planet 株式会社	〒249-0006神奈川県逗子市逗子1-6-27-402 https://www.permanent-planet.com/	現状把握（CO2排出量算定等） 削減余地診断 削減対策分析 目標設定 計画策定 外部認証取得 補助金申請支援 環境価値調達 カーボン・オフセットに関する手続き	(2MB)

詳細を見る

「どうしたらいいかわからない」に
お答えします

中小企業者等のみなさまへ

脱炭素経営 相談窓口



事業者

Business

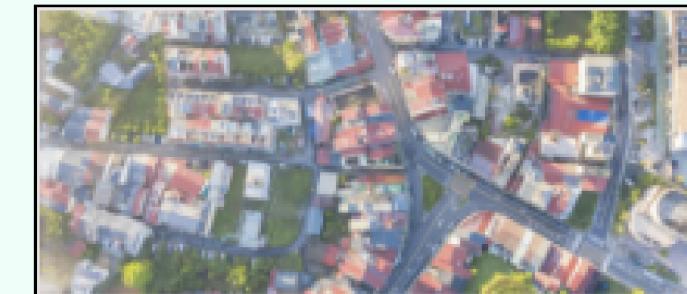
- ✓ 脱炭素経営相談
- ✓ 支援策
- ✓ 支援機関
- ✓ 取組事例
- ✓ Q&A



家庭

Home

- ✓ デコ活アクション



自治体

Municipality

- ✓ 地域の脱炭素促進

事例紹介一覧

▶ フロントページ / 事例紹介一覧



吉田染工株式会社・貴志川 工業株式会社様

アパレル業界の環境負荷を抑えたい。
環境負荷の大きいビジネスだからこそ、
CO2排出量の見える化を通じて取り組み
を定量で把握し、開示していきたい。

- ・製造業
- ・紀の川市
- ・従業員数101～500人

[事例を見る](#)

事例紹介

吉田染工株式会社・貴志川工業株式会社

製造業

紀の川市

従業員数 101人～500人

吉田染工は1951年設立の糸染め工場、貴志川工業は1972年設立のニット生地染色工場です。染工場の労働環境は、3K（きつい・汚い・危険）の代表的な職場です。

1992年、その環境を改善するために吉田染工ではチーズ染色無人化プラントの開発に取り組みました。
夢の染工場を創ろうと取り組んだプロジェクトは持続的な生産環境の確立に役立っています。



企業情報

吉田染工株式会社

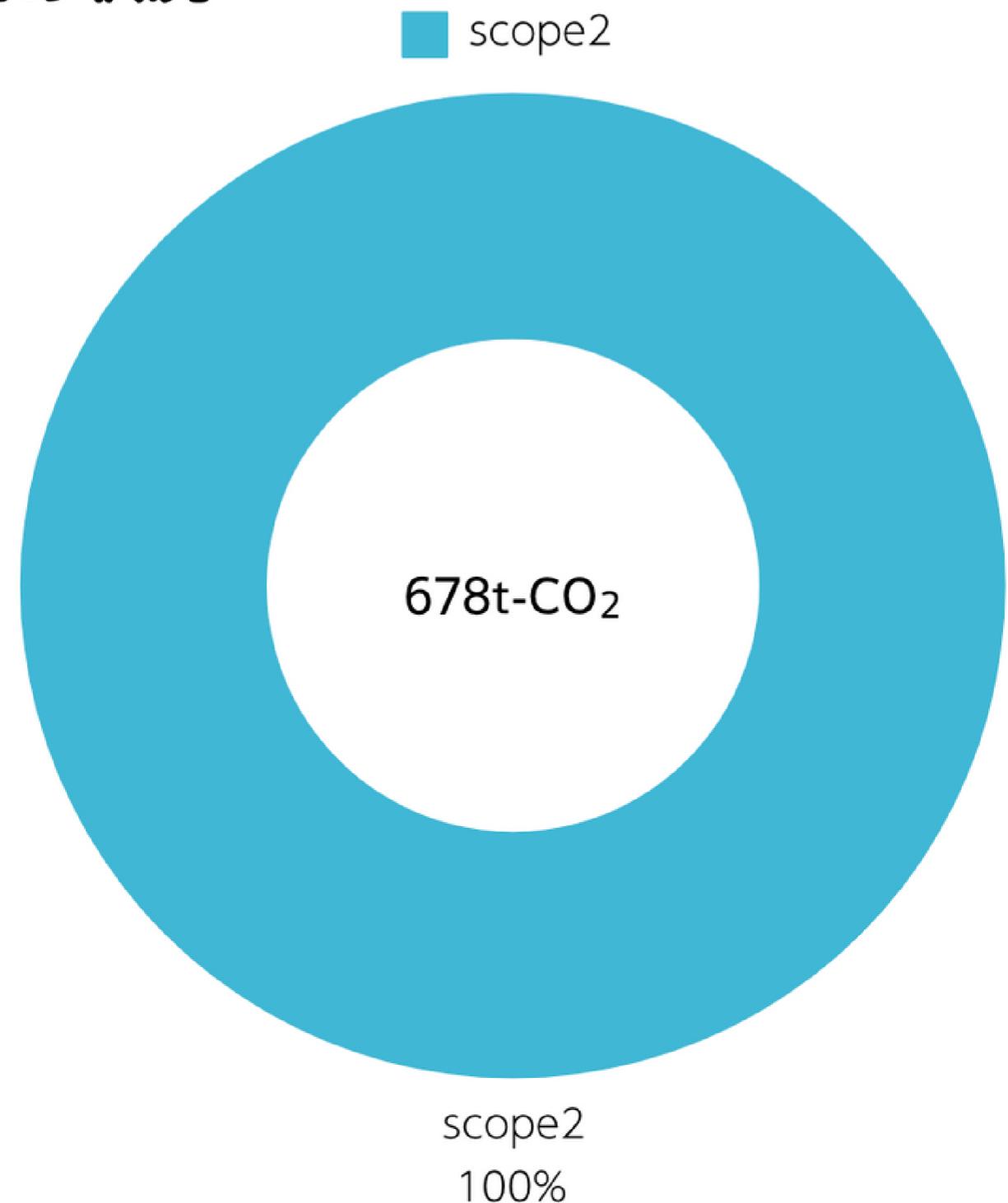
業種 製造業（ニット・織物・資材用糸の染色加工）

従業員数 47人（2021年度）

所在地 和歌山県紀の川市

会社URL <https://yoshidasenko.co.jp/>

排出の状況



削減に向けた目標など

アパレル業界の環境負荷を抑えたい。

環境負荷の大きいビジネスだからこそ、CO₂排出量の見える化
を通じて取り組みを定量で把握し、開示していきたい。

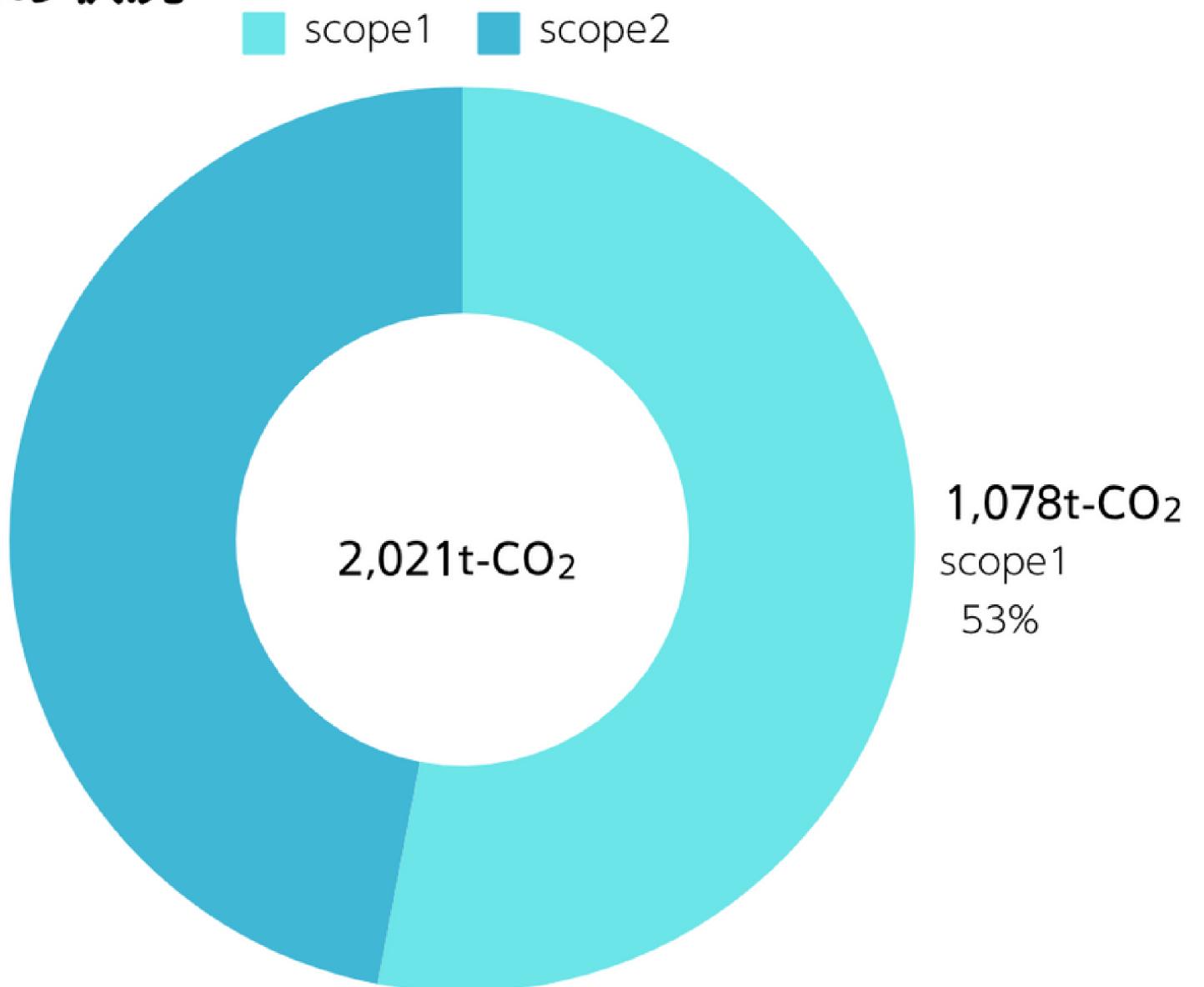
企業情報 貴志川工業株式会社

業種	製造業（ニット・織物・資材用糸の染色加工）
従業員数	73人（2021年度）
所在地	和歌山県紀の川市

削減に向けた目標など

アパレル業界の環境負荷を抑えたい。
環境負荷の大きいビジネスだからこそ、CO₂排出量の見える化
を通じて取り組みを定量で把握し、開示していきたい。

排出の状況



令和6年度 補助金のご案内

公募開始
4月1日予定

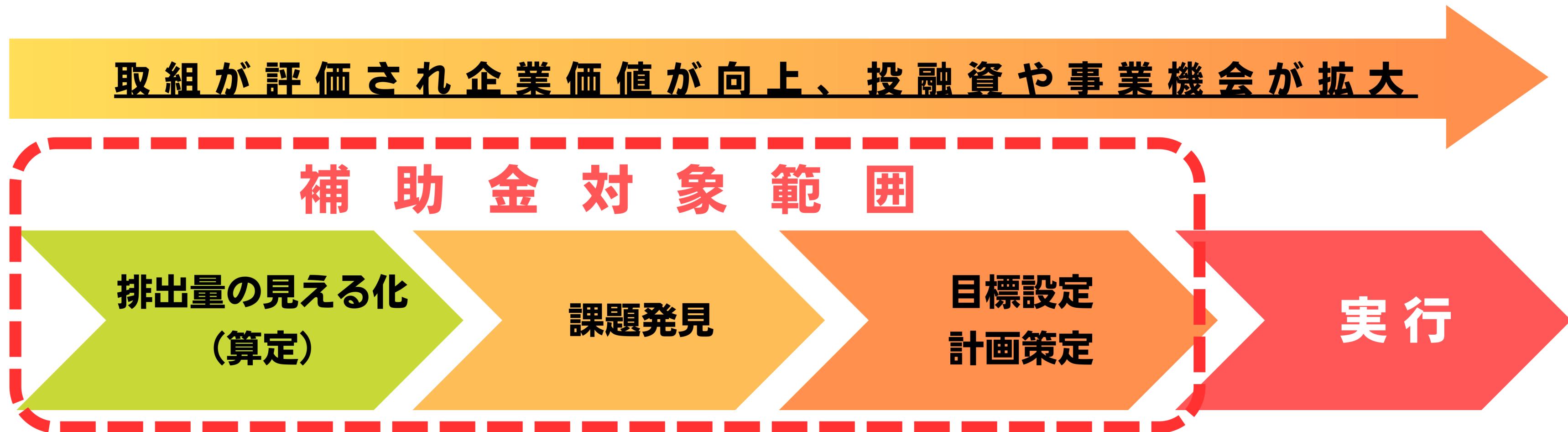


和歌山県

令和6年度
脱炭素経営に向けた計画策定支援事業費
補助金

世界規模で進む脱炭素社会の実現に向け、
ビジネスチャンスの拡充や競争力の向上に繋げていきたい
県内中小企業者等の見える化から計画等の策定に至るまでに
要する経費の一部を補助します。

取組が評価され企業価値が向上、投融資や事業機会が拡大



対象者

中小企業者等であって県内に事業所等を有する事業者

補助率

1/2以内（上限100万円）

募集期間

4月1日～10月31日午後5:00まで

募集期間途中に予定採択件数に達した場合は、募集終了を成長産業推進課ホームページに掲載

申請先

和歌山県 成長産業推進課

以下、いずれの状況でも申請が可能です

ア

CO2排出量削減
中長期計画策定事業

SBT認定を取得して
企業イメージ向上を
目指したい

イ

CO2排出量削減対策
実行計画策定事業

自社の排出量を
見える化して削減に
取り組みたい

ウ

脱炭素対応を踏まえた
自社製品広告計画策定事業

製品の排出量を
見える化して販売促進
に活かしたい

**補助対象
経費の
イメージ**

- ・CO2見える化にかかるソフトウェア導入費・クラウドサービス利用料
- ・削減余地診断・再エネ導入検討等の費用
- ・算定結果・目標設定の妥当性評価に係る費用
- ・計画策定までの支援機関等によるコンサルティング費用

支援機関等…工場・事業場における先導的な脱炭素化取組推進事業実施要領別表第1（環境省シフト事業）
に規定する認定外部支援機関又はこれに相当すると知事が認める者

民間の支援機関・支援ツールを探す

支援機関一覧

和歌山県内の事業者に対して各種サポートいただけることを確認した支援機関を掲載しています。

認定外部支援機関

(SHIFT事業ウェブサイト(環境省))

環境省の工場・事業場における先導的な脱炭素化取組推進事業実施要領(令和3年4月1日付け環地温発第21040115号)別表第1に規定する認定外部支援機関が掲載されています。

温室効果ガス排出量算定ツール

(経済産業省HP)

経済産業省の「中小企業支援機関によるカーボンニュートラル・アクションプラン」登録リストの「温室効果ガス排出量算定ツール提供」の欄をご参照ください。

ア

CO2排出量削減 中長期計画策定事業

- ① CO2排出量の算定を行って
いること
- ② 2030年以降のCO2排出量
削減目標を盛り込んだ計画
であること
- ③ SBT、ISO14001、
エコアクション21等の
認証の取得を目指すための
目標設定を行うこと

イ

CO2排出量削減対策 実行計画策定事業

- ① CO2排出量の算定を
行っていること
- ② 支援機関等から、CO2削減
効果があるものとして提案
された取組を1つ以上盛り
込む計画であること
- ③ 計画の実施期間が、3年以上
であること

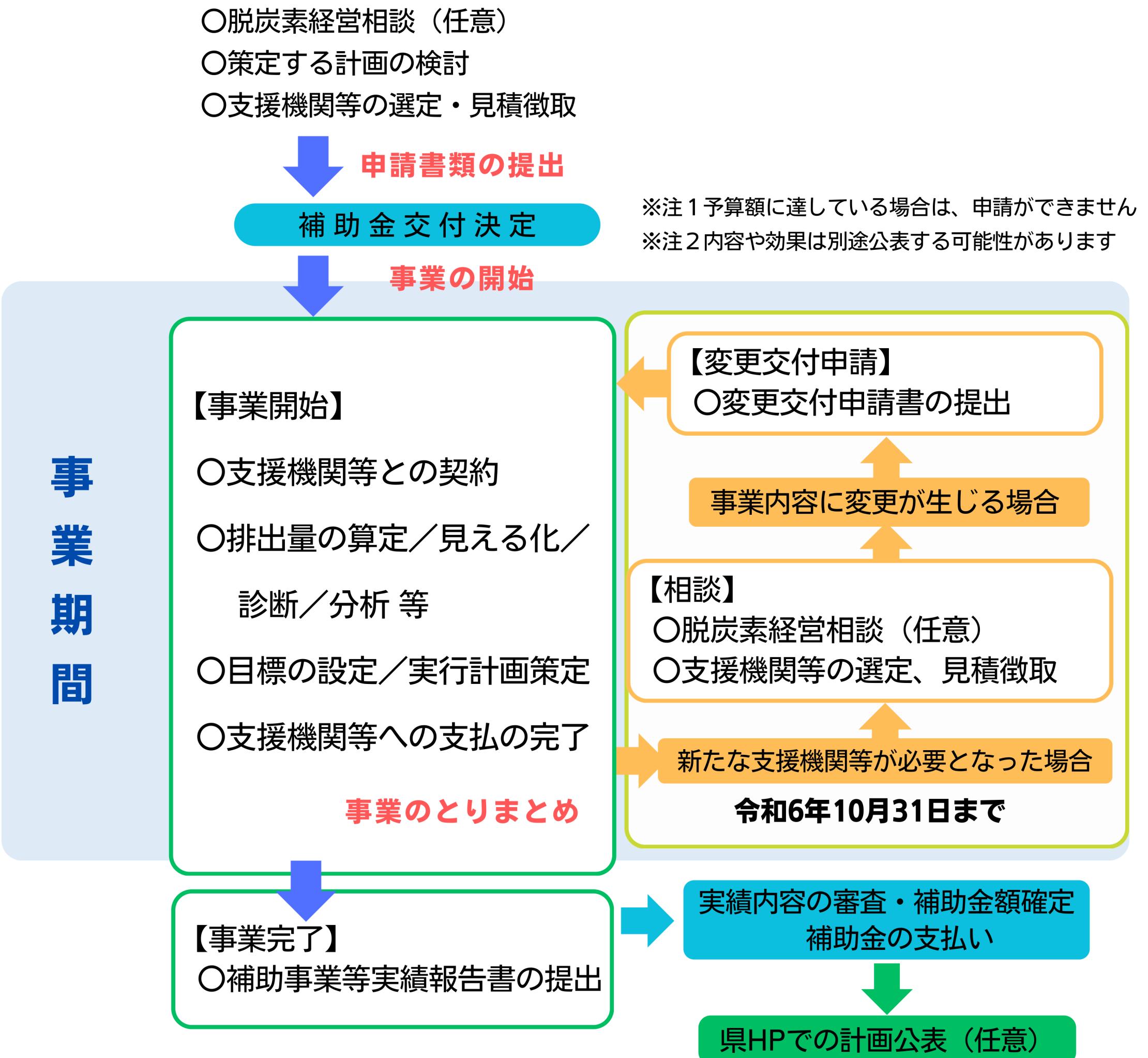
ウ

脱炭素対応を踏まえた 自社製品広告計画策定事業

- ① 自社製品について、1製品
以上の製品単位のCO2排出
量の算定を行っていること
- ② 製品単位のCO2排出量を
削減するための取組を1つ
以上盛り込む計画であること
- ③ 製品単位のCO2排出量の
削減により、製品の広告を
目指すための取組であること

※いずれも令和7年2月28日までに事業が完了するもの

補助金申請の流れ



提出書類



申請書類

- ① 補助金等交付申請書（別記第1号様式）
- ② 事業計画書（様式第1号）
- ③ 収支予算書（様式第2号）
- ④ 役員名簿（様式第3号）
- ⑤ 法人の登記事項証明書（原本。履歴事項全部証明書又は現在事項全部証明書）
個人事業主にあっては、直近の確定申告書の写し
- ⑥ 経費の積算根拠が確認できる書類（見積書等）
- ⑦ その他知事が必要と認める書類

② 事業計画書（様式第1号）

様式第1号(第5、第7、第8関係)		事業計画書		【中長期計画記載例】		
1 申請者の概要						
事業者の氏名又は名称	株式会社●●工業					
代表者の役職名及び氏名	和歌山 紀之介					
所在地	和歌山市●● 1-1-1					
資本金又は出資の額	●●●	千円				
常時使用する従業員数	●●	人				
業種	製造業					
担当者名	紀の川 清流					
電話番号	(073)-000-0000					
FAX番号	(073)-000-0000					
E-mailアドレス	info@marumaru.kogyou.co.jp					
2 実施する事業の概要						
支援対象 工場・事業所 ・製品の情報	工場・事業所名					
	所在地	補助事業実施の対象となる工場・事業所について記載				
	主な事業内容					
	製品名	記載不要				
	製品の概要					
	年間CO2排出量	t-002 (年度) ・ 未算出				
計画の内容	<input checked="" type="checkbox"/> 中長期計画	<input type="checkbox"/> 実行計画	<input type="checkbox"/> 製品広告計画			
計画策定支援後の対策実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 外部認証を取得予定	(認証名 SBT)				
	<input type="checkbox"/> 国等の補助金に応募して削減対策予定	(補助金名)				
	<input type="checkbox"/> 会社で削減対策予定					
	<input type="checkbox"/> HP等を作成予定					
活用する排出量算定ツール	会社名	○○社				
	ツール名	○○ツール				
	算定範囲	<input type="checkbox"/> scope1-2	<input checked="" type="checkbox"/> scope3	<input type="checkbox"/> 製品単位		
	事業北極が可能となる初期として、方法 有資格者、認定等を記載	GHGプロトコルに準據				
	活用する 過去5年程度の実績を記載 ※外部認定支援機関は省略可	○○社				
	認定等	認定外部支援機関、CDP気候変動コンサルティングパートナー				
SBT支援実績 2022年度 ○件、2021年 ○件、						

支援の内容	<input checked="" type="checkbox"/> 現状把握	(専門家等)	○○社)
	<input type="checkbox"/> 削減余地診断	(専門家等))
	<input type="checkbox"/> 削減対策分析	(専門家等))
	<input checked="" type="checkbox"/> 目標設定	(専門家等)	○○社)
	<input checked="" type="checkbox"/> 計画策定	(専門家等)	○○社)
	<input checked="" type="checkbox"/> 外部認証取得	(専門家等)	○○社)
	<input type="checkbox"/> 補助金申請支援	(専門家等))
	<input type="checkbox"/> 広告支援	(専門家等))
併用予定の国等の補助金等		<input checked="" type="checkbox"/> 無		
		<input type="checkbox"/> 有	(補助金名))
事業開始予定		令和6年2月28日までの日付を記載		
		交付決定日以降		
事業完了予定		令和○年○月○日		

申請書の書き方 【記入例】

ア

CO2排出量削減
中長期計画策定事業

の場合

様式第1号(第5、第7、第8関係)

事業計画書

【中長期計画記載例】

1 申請者の概要

事業者の氏名又は名称	株式会社●●工業	
代表者の役職名及び氏名	和歌山 紀之介	
所在地	和歌山市●● 1-1-1	
資本金又は出資の額	●●●	千円
常時使用する従業員数	●●	人
業種	製造業	
担当者名	紀の川 清流	
電話番号	(073)-000-0000	
FAX番号	(073)-000-0000	
メールアドレス	info@marumaru.kogyou.co.jp	

※支援の内容ごとに複数の支援機関を組み合わせることも可能

申請書の書き方

ア

CO2排出量削減 中長期計画策定事業

2 実施する事業の概要

支援対象 工場・事業所 ・製品の情報	工場・事業所名			
	所在 地	補助事業実施の対象となる工場・事業所について記載		
	主な事業内容			
	製品名	記載不要		
	製品の概要			
年間CO2排出量	t-CO2 (年度)	・	未算出
計画の内容	<input checked="" type="checkbox"/> 中長期計画 <input type="checkbox"/> 実行計画 <input type="checkbox"/> 製品広告計画			
計画策定支援後の 対策実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 外部認証を取得予定 (認証名 SBT) <input type="checkbox"/> 国等の補助金に応募して削減対策予定 (補助金名) <input type="checkbox"/> 自社で削減対策予定 <input type="checkbox"/> HP等を作成予定			
活用する排出量算 定ツール	会社名	○○社		
	ツール名	○○ツール		
	算定範囲	<input type="checkbox"/> scope1・2	<input checked="" type="checkbox"/> scope3	<input type="checkbox"/> 製品単位
事業支援が可能となる根拠として、 有資格者、認定等を記載	方法	GHGプロトコルに準拠		
浜田さん	は名称	○○社		
過去5年程度の実績を記載 ※外部認定支援機関は省略可	認定等	認定外部支援機関、CDP気候変動コンサルティングパートナー		
		SBT支援実績 2022年度 ○件、2021年 ○件、		

申請書の書き方

ア

CO₂排出量削減 中長期計画策定事業

支援の内容	<input checked="" type="checkbox"/> 現状把握	(専門家等)	○○社)
	<input type="checkbox"/> 削減余地診断	(専門家等))
	<input type="checkbox"/> 削減対策分析	(専門家等))
	<input checked="" type="checkbox"/> 目標設定	(専門家等)	○○社)
	<input checked="" type="checkbox"/> 計画策定	(専門家等)	○○社)
	<input checked="" type="checkbox"/> 外部認証取得	(専門家等)	○○社)
	<input type="checkbox"/> 補助金申請支援	(専門家等))
	<input type="checkbox"/> 広告支援	(専門家等))
併用予定の国等の補助金等	<input checked="" type="checkbox"/> 無			
	<input type="checkbox"/> 有	(補助金名))
事業開始予定	令和6年2月28日までの日付を記載		交付決定日以降	
事業完了予定			令和〇年〇月〇日	



国の支援

- **省エネ最適化診断** (省エネルギーセンター/省エネ・節電ポータルサイト)

事業名：エネルギー利用最適化診断事業及び情報提供事業

<https://www.shindan-net.jp/>

- **省エネお助け隊** (一般社団法人省エネプラットフォーム協会)

事業名：地域のエネルギー利用最適化取組支援事業

<https://www.shoene-portal.jp/pf/24>

- **設備を点検して光熱費削減 省エネルギークイック診断** (一般社団法人環境共創イニシアチブ)

事業名：中小企業等に向けた省エネルギー診断拡充事業

<https://shoeneshindan.jp/>

- **SHIFT事業 [CO2 削減計画策定支援]** (一般社団法人 温室効果ガス審査協会 (GAJ))

事業名：工場・事業場における先導的な脱炭素化取組推進事業

<https://shift.env.go.jp/>

事業は交付決定日以降の実施となるため、国の補助金併用の場合は留意



実績紹介

令和5年度

ア

CO2排出量削減 中長期計画策定事業

- ① CO2排出量の算定を行って
いること
- ② 2030年以降のCO2排出量
削減目標を盛り込んだ計画
であること
- ③ SBT、ISO14001、
エコアクション21等の
認証の取得を目指すための
目標設定を行うこと

イ

CO2排出量削減対策 実行計画策定事業

- ① CO2排出量の算定を
行っていること
- ② 支援機関等から、CO2削減
効果があるものとして提案
された取組を1つ以上盛り
込む計画であること
- ③ 計画の実施期間が、3年以上
であること

ウ

脱炭素対応を踏まえた 自社製品広告計画策定事業

- ① 自社製品について、1製品
以上の製品単位のCO2排出
量の算定を行っていること
- ② 製品単位のCO2排出量を
削減するための取組を1つ
以上盛り込む計画であること
- ③ 製品単位のCO2排出量の
削減により、製品の広告を
目指すための取組であること

令和5年度和歌山県脱炭素経営に向けた計画策定事業費補助金 交付決定事業者

補助申請	企業名（所在地）	申請内容
ア 中長期計画策定	株式会社岸商店（白浜町）	現状把握、目標設定、計画策定、外部認証取得
ア 中長期計画策定	三和建設株式会社（新宮市）	現状把握、目標設定、計画策定、外部認証取得
イ 実行計画策定	株式会社大宮メリヤス（和歌山市）	現状把握、計画策定
イ 実行計画策定	東陽染業株式会社（橋本市）	現状把握、削減余地診断、削減対策分析、計画策定
イ 実行計画策定	由良ドック株式会社（由良町）	現状把握、計画策定、補助金申請支援

三和建設株式会社が中小企業向けSBT認定を取得（令5年7月28日資料提供）

この度、本補助金を活用した三和建設株式会社（本社：和歌山県新宮市 代表取締役：濱口 克巳）が、令和5年7月に気候変動の国際イニシアティブである中小企業向けSBT（Science Based Targets）の認定を取得了しました。今回の認定は、和歌山県では初めての認定となります。

また、三和建設は、令和5年4月に県内で初めて再エネ100宣言 RE Actionに参加し、地元の再エネ価値の活用に取り組むなど、気候変動対策や地域貢献に意欲的に取り組まれています。

イ CO2排出量削減対策実行計画策定事業 計画策定のポイント

※提出された計画書の一部を抜粋

①計画期間の記載

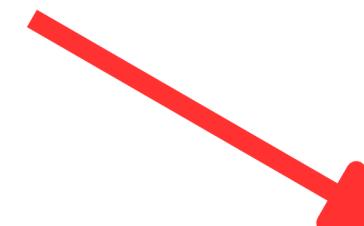
- ・3年以上



1. 計画期間
2024年度～2026年度

②scope1,2の記載

- ・直近の年間での排出量が必要
- ・目標設定については任意



2. 基本方針
scope1、scope2とも2026年度までに9%削減（2022年度比）を目指す

③計画内容の記載

- ・CO2削減効果があるものとして
支援機関等から提案された取組を
1つ以上記載が必要
- ・実施時期、削減効果

(根拠資料の提出が必要) の記載が必要



	基準年度（2022年）	目標年度（2026年）	目標削減量	削減率
scope1	16.9 t-CO2	15.4 t-CO2	1.5 t-CO2	9%
scope2	176 t-CO2	160 t-CO2	16 t-CO2	9%

内容	計画時期	削減効果
社用車を電気自動車、ハイブリッド車に変更による削減	2024年～2026年	1.5 t-CO2 (scope 1)
電力プランの変更による削減	2024年度～	16 t-CO2 (scope 2)

※留意点

支援機関との契約によっては、削減効果の算出を
自社で行う必要がある場合がある⇒事前確認を

【申請書類の提出先】〒640-8585
和歌山県和歌山市小松原通1-1
和歌山県 商工労働部 企業政策局
成長産業推進課 エネルギー転換班 あて

【申請資料ダウンロード】

4月1日公開

脱炭素経営に向けた計画策定支援事業費補助金の公募について

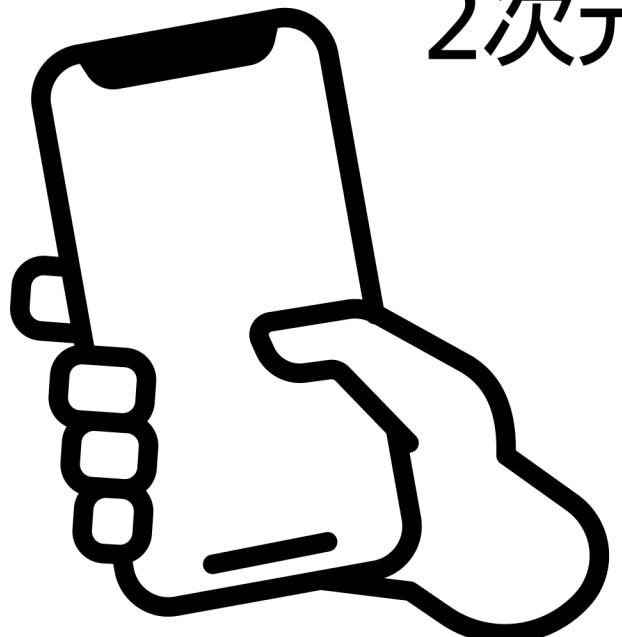
[https://www.pref.wakayama.lg.jp/prefg/063100/
carbonneutral/r6keikakuhojo.html](https://www.pref.wakayama.lg.jp/prefg/063100/carbonneutral/r6keikakuhojo.html)

脱炭素経営 相談窓口 申込フォーム

わかやま脱炭素ポータル

お申し込み専用ページにアクセスできます

2次元コードを読み込んでください



パソコンからは以下を入力

<https://wenet.info/zc/soudan>



ありがとうございます

NPO法人 わかやま環境ネットワーク

事務局長 臼井 達也 (うすい たつや)